

おたる

2013年(平成25年)7月(1)

西別院だより

季刊 第105号

新スローガン

「そとつながる ホッがつたわる ～結ぶ絆から、広がるご縁へ～」



盂蘭盆会

8月15日(木)・16日(金)午後1時30分より
小樽別院本堂にて勤修いたします。

お盆参り

8月6日(火)より12日(月)の間でお盆参りに伺います。
(あらかじめハガキにて、参詣日をお知らせいたします。)

納骨堂の読経

8月13日(火)より16日(金)の間は朝8時から
夕方6時まで納骨堂での読経を承ります。

8月6日(火)より17日(土)まで月忌参詣および法事をお休みさせていただきますので、どうぞお寺にお参りください

ご門主、来年6月にご退任

四月十五日の法要後に「お言葉」を述べられました。

このたび私は、本願寺住職、浄土真宗本願寺派門主を退任することにいたしました。

1977（昭和52）年4月に就任して以来、満36年が過ぎました。明年の6月5日をもって、退任いたします。

先代・勝如門主は1973（昭和48）年の本山本願寺における親鸞聖人御誕生800年・立教開宗750年のご法要を終え、引退をお決めになりました。

私は、親鸞聖人750回大遠忌法要のご満座の導師をつとめることができました。そして、時代の変化に対応するよう宗門の組織が整えられました。10年後にはご誕生850年を迎えます。新たな歩みを始めるよい時期であると考えます。

後を継ぎます新門は、すでに、築地本願寺の副住職として実務に就くばかりでなく、首都圏をはじめ各地を訪ね、宗門の事情への理解を深めています。新鮮な感覚と知識を持つて任を果たしてくれることと思います。

申すまでもなく、私は住職、門主の職務を離れましても、浄土真宗の僧侶であることには変わりはありません。退任後もご法義繁昌のため、その務めを果たす所存です。宗門の行事等は1年以上前に準備を始める場合も少なくありません。継承が円滑に行われるよう、この時期に退任を表明することにいたしました。

本願寺新報 4月20日号より転載

就任の挨拶



とみなが 富永 眞秀

このたび四月一日付
けにて、本願寺小樽
別院輪番を拜命し、
就任いたしました。

本願寺小樽別院は、
北海道の地では希な
る木造の且つ凜とし
た瓦屋根を有する本堂で、先人の方々の篤い思
いを感じさせられます。

この地における浄土真宗開教の歴史は、二五〇年余と
まだ浅いものですが、それは「つきたての餅」と理解し、

伸びていく期待があると考えます。

現在、宗門は長期低落傾向にあると言われております。

「お念仏の声が聞かれなくなつた。」その原因は数々あ
るでしょうが、社会的要因として、人口の向都離村、
核家族化、人々の宗教離れ等に求めることもできます。

また、門信徒の帰属意識が薄れ、減少傾向に連な
っているとも言えますでしょうか。

まさに、宗門の存亡にかかる危機に直面しようとし
ていると言わねばなりません。

大谷光真ご門主は、宗祖親鸞聖人七五〇回大遠忌
についてのご消息の中で、「お念仏の人生とは、阿弥陀
如来の智慧と慈悲とに照らされ包まれ、いのちあるも
のが敬い合い支え合つて、往生浄土の道を歩むことで

あります。」さらに、「私たちの先人は、厳しい時代に
も、宗祖を敬慕し、聴聞に励まれ、愛山護法の思いと
ともに、助け合つてこられました。この良き伝統を受
け継がなければなりません。しかしながら、今日、宗
門を概観しますと、布教や儀礼と生活との間に隔たり
が大きくなり、寺院の活動には門信徒が参加しにくく、
また急激な人口の移動や世代の交替にも対応が困難に
なっています。」とお示しになりました。

ご本山での大遠忌法要御満座から早や年、「新たな
始まり」を期して、門信徒の皆さまと力を合わせ、職
員とともに、次代へのお念仏相続のために、小樽の地か
らお念仏の息吹を発信していきますように。

合掌

退任の挨拶

渡邊 信わたなべ あきひろ



爽涼の候 貴下愈々ご清祥のこと
と慶賀至極に存じあげます。

この度、四月一日付にて本願寺参
拝教化部長（大谷本廟担当）を拜命
し赴任いたすこととなりました。小
樽での奉職期間は三年間と短いも
のでありましたが、宗祖親鸞聖人

七五〇回大遠忌法要のご勝縁に門信徒のみなさまとともにご本山
へ参拝させていただきましたこと、念願でありました新光保育園々
舎の改築に着手できましたことなど、実のある三年間の重責を恙
なく務めさせていただきましたこと、これ偏にみなさま
ま方からの一方ならぬご芳情の賜物と厚く御礼申しあげる次第で
あります。

平成十五年に厳修された本願寺四日市別院（大分県所在）の本
堂修復慶讃法要で、ご門主さまから『多くの念仏者の願いによつ
て建てられ、伝えられたこの別院を、今度は私たちが受け継ぎ、
次の世代に伝えていくのです。そのためには阿弥陀如来のご本願・
念仏をよるご身となり、共に念仏の輪を広げていくことに尽
きるであります。』とご親教をいただきました。この春からは
門信徒のみなさま一人一人ともつと腰を据えてお話がしたかった折
本当に残念でなりません。

新任地は、宗祖親鸞聖人のご遺骨が納められている御廟所（お
墓所）であり、本山本願寺発祥のゆかりのある大切なところであ
ります。また、念仏のみ教えに帰依された方々や親鸞聖人をお
慕いする多くの方々が参拝され、そのおそばにご納骨されている
大切な場所でもあります。どうぞ京都へお越しの際は、大谷本廟
へお参りください。お待ちいたしております。

愈々ご法義大切にお念仏の道を歩まれることを念じて御礼とさ
せていただきます。

誠にありがとうございます。

本願寺参拝教化部長（大谷本廟担当）
合掌

盂蘭盆会

日時

8月15日（金）～16日（金）

午後1時半より

場所

小樽別院本堂

布教

東北教区秋田組 正念寺

小山 昭真 師

秋季彼岸会

日時

9月21日（土）～23日（月）

午後1時半より

場所

小樽別院本堂

布教

新潟教区 与板組 雲外寺

眞敷 祐孝 師

お盆を迎えるにあたって

～小樽別院よりのお願いとお知らせ～

その① 納骨堂のお参りについて

・午前八時半から午後六時（閉門）まで
・八月十三日～十六日は職員が常駐しております。
読経希望の方はお声かけください。なお、お布施
をご用意いただきますようお願いいたします。
※十五、十六日は本堂にて法要を厳修いたしますので
午後一時半から二時過ぎまで読経受付を中断さ
せていただきます。

その② お供物について

・お供物はお参りが終わりましたら、お持ち帰りく
ださい。供物が傷みやすい時期ですので、ご注意
いただきますようお願いいたします。
※お供物がなくなったという苦情もありましたため、
お盆期間中は供物の回収をいたしません。

その③ 納骨堂の管理費について

お盆期間中は本堂にて受け付けております。
※管理費受付は翌年三月末まで寺務所にて、いつで
も受け付けています。

その④ 門徒会費について

・「納骨堂管理費」以外に全門徒に「門徒会費」をこ
納入いただいております。ご納入いただきます方は
受付までお越し下さい。

行ってききました帯広へ

小樽別院様ご一行 一泊二日帯広別院団体参拝へ

前号でお知らせしておりました十勝川温泉に泊まる帯広一泊二日の旅！五月三十日から一泊二日、参加者二十数名と職員一同（留守番除く）の計三十三名。小樽から帯広まで、晴天、晴天、また晴天。袖をまくりながらの道中で、そりゃあもう楽しかったです、ハイ。バスに揺られて一眠り。話題豊富なガイドさんの話術に聞き入ってる間に、目的地へ。今回はその旅の様子をご報告いたします。次回はみなさまも是非！！



定刻集合・定刻出発。
忘れ物なし！



向かった先は柳月スイートピア
ガーデン。限定品のおみやげを
購入し工場見学と一服



第一ホテル豆陽亭はお風呂が二階建て！懇親会ではカラオケありの
飲めや歌えやの大宴会（笑）幕別町のお寺に入寺された東さん（旧
姓：森本）ご夫妻も参加して下さりご丁寧にのみやげまで頂戴い
たしましたm(_ _)m 部屋に戻っての二次会では参加者からおいし
い日本酒の差し入れありがとうございました。



音更の巨大な花時計を見て、
道の駅で土産を買って

翌朝、6時30分からの帯広
別院のおあさじにも頑張って
参拝（当たり前か）



おまけ



最後に名物の豚丼
（豚重？）もおいしく
いただきました（笑）



再び今度は全員で帯広別院へ。
帯広別院ご輪番のお話を聞いて、元小樽別院の職員だった梶
さんや婦人会の方のご接待をい
ただいて交流を深めてまいりま
した。赤い屋根の大きなお寺で



5/17



双葉中・高参拝

5/16



三園参拝

今年も晴れました



降誕会写真



婦人会のうどん



美味だったよ!!



もちつき



お抹茶接待



たくさんの方々とお参りできました。

5/10



おみがき・清掃奉仕
ありがとうございました。
ございました。



11:00 初参式



11:30 双葉高校演奏



念珠づくり



12:30 KUROさんのジャグリング

学校卒業アルバム等制作
証明写真（パスポート、各種免許）
発表会、イベントなどの各種出張撮影
写真・画像修整加工
デジカメプリント・DPE受付

写真のたかはし

〒047-0034 小樽市緑1丁目5番5号
TEL/FAX (0134) 22-8959

皆様の大切な建物の水廻りの修理とリフォーム
に対応し、困ったを良かったに変える伴設備
です。

Ban (株)伴設備

〒047-0031 小樽市色内1丁目12番21号
TEL 0134-32-3255

株式会社 日本旅行北海道
小樽市店

〒047-0032
小樽市稲穂2-22-4 樽石ビル1F
TEL 0134-33-4455 FAX 0134-33-4465
お得な旅情報 <http://www.nta.co.jp/hokkaido/>

営業時間
平日9:45~18:00
(土・日・祝日・休業)



広告募集

「おたる西別院だより」に掲載して下さる商店や業者等を募集しております。
詳しくは **0134-22-0744** 別院だより担当者:森までご連絡ください。

お寺の行事カレンダー

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7 常例布教 午後2時～	8 百日参拝終了式 常例布教 午後2時～	9 常例布教 午後2時～	10 常例布教 午後2時～
← 盆参詣 (ご自宅にお伺いいたします) →						
11 常例布教 午後2時～	12	13 常例布教 午後2時～	14 常例布教 午後2時～	15 盂蘭盆会 午後1時30分～ 常例布教 午後2時～	16 盂蘭盆会 午後1時30分～ 常例布教 午後2時～	17
← 納骨堂読経期間 (午前8時半から午後6時まで) →						
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7 常例布教 午後2時～
8 常例布教 午後2時～	9 常例布教 午後2時～	10 常例布教 午後2時～	11 常例布教 午後2時～	12	13 常例布教 午後2時～	14 常例布教 午後2時～
15 常例布教 午後2時～	16 常例布教 午後2時～	17	18	19	20	21 秋期彼岸会 (午後1時30分より)
← 秋期彼岸会 (午後1時30分より) →						
22	23	24	25	26	27	28
← 秋期彼岸会 (午後1時30分より) →						
29	30					

教化団体の活動（佛教婦人会）

活動予定

- 毎月 15日 例会
9月 27日 仏教婦人会報恩講
物故会員追悼法要

活動報告



6月12日
仏教婦人会懇親会

朝里温泉に行ってきました。当日はお天気も良く、22名の参加者で楽しみました。

教化団体の活動（佛教壮年会）

- 月例会 毎月6日(8月は休会)
●みんなで勤行し、布教使
にご法話をいただきます
- 年会費 ￥8,000
活動内容 寺院の奉仕活動
●春秋の境内清掃・雪囲い
●年2回の交歓会と研修会
※ 後志管内の寺院へ参拝し他寺仏社と交流

新職紹介と 退職挨拶



このたび四月一日付けで小樽別院勤務となりました西村玄介と申します。出身は京都ですが、北海道は前任地の函館とあわせすと七年目となり、すっかり北海道の生活になれたと思います。まだ小樽に来て三ヶ月ほどですが、情緒あふれる景観がとてもしばらしい街だなと感じています。これからお参りなどでお会いする機会があるかと思しますので、よろしくお願いいたします。

西村 玄介



一年間お世話になりました。ただいま新潟県にて法務をしています。小樽別院ではたくさんの方の経験を見せていただきました。これからの心身ともに成長できるように頑張ります。

田子 常海

小樽別院からのお願いとお知らせ

小樽別院に登録されている代表者の方の連絡先が不明になっていく家庭が増えてきております。左記の場合には必要書類にご記入いただきご提出をお願いしておりますので必ずお寺までお申し出ください。よろしくお願いいたします。

①代表者または納骨堂管理者の転居 ②代表者または納骨堂管理者が変更になる場合

※ご印鑑や印鑑登録証明・戸籍謄本、ご本人の署名が必要となる場合がございますので、事前にお電話にてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

尚、お盆・お彼岸等別院行事のある場合は、ご希望の日時での納骨やご法事等お受けできない場合がございますので、こちらも事前に別院に日程や時間をご相談ください。

お問い合わせは

電話 〇三三(三)〇七四四
FAX 〇三三(四)二九四〇八〇
小樽別院寺務所まで

別院門徒物故者（平成二十五年五月末現在）

通夜・葬儀の 御案内

小樽別院会館ホールにて通夜・葬儀会場として使用できます。亡き方がくださった大切なご縁をぜひ菩提寺にて。詳細につきましては寺務所までお問い合わせください。



（写真は会館ホール）



（写真は浄縁塔仏間）

▶小会場もございます
（20名程度）

テレホン法話

●テレホン法話担当表

8/ 1(木)～8/15(木)	西村
8/16(金)～8/31(土)	森
9/ 1(日)～9/16(月)	門上
9/17(火)～9/30(月)	西川(副)

TEL 27-1616

編集後記

この号が発行される時には、気温もずいぶん上がっていることかと思いきや、あの寒い日々もいつの間にか終わってしまいました。

申し遅れましたが、今回より別院だよりの編集に携わっております西村です。前任地の函館別院でも別院機関誌の担当をしていました。編集には慣れているつもりではありますが、初心に返り毎号丁寧に編集していきたいと思っております。編集委員のみなさんと楽しみながらできたらと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

西村

連絡先

本願寺小樽別院
小樽市若松1丁目4番17号
☎0134-22-0744
FAX 0134-29-4080

編集委員

門徒委員 別院担当者
平田 晴己 西村 玄介
竹澤 知恭 森 敬信
福川ヨシ子 門上 誓淳

みんな仲よし
小樽幼稚園
 ～まこと(いのち)の保育を行っています～



当園では、浄土真宗のみ教えに基づき「いのちの大切さ」「自然への感謝」「やさしい心」を育てる保育に努めています。
 又、お絵かきや製作などのクラス活動の他に、プール遊びや、全クラス合同のホールでのリズム遊びなどを通し、異年齢の交流を深めており、年長から年少までみんな仲良く遊んでいます。
 是非一度見学にお越しください。（年中見学可能です。事前にお電話でご連絡ください。）

- ☆ **保育時間** → 月曜日～金曜日 (8:00～14:00)
- ☆ **昼食** → お弁当～週2回 / 給食～週3回 (パン食 / 米食、麺類)
- ☆ **預り保育** → 月曜日～金曜日 (17:30迄) 行います。(15:30迄は無料です / 降園バス有 / 夏休み・冬休み (8:30～17:00))
- ☆ **プール遊び** → 年間を通して、温水プール遊びを行っています。(年長のみプール指導有)
- ☆ **英会話** → 年長、年中、年少に分かれて行います。
- ☆ **体操教室** → 月1回年長・年中・年少に分かれて行います。
- ☆ **送迎バス** → ご希望の方は、ご自宅付近まで送迎いたします。
- ☆ **主な行事** → 花まつり・降誕会・運動会・親子遠足・バス遠足・いも掘り・報恩講・お遊戯会・おもちゃつきなど。

プレ保育 (いちご組) 受付中 ※途中入園可

就園前のお子さんを対象に、毎週1回保育をします。親子一緒に幼稚園に来ていただき、保育者やお友だち、親子の触れ合いを通して、みんなで遊ぶ事の楽しさを味わい、少しずつ集団生活に慣れていただくことを目的としています。

対象	満2歳児、2歳児、3歳児	時間	毎週火曜日 10:00～12:00
		料金	1回500円

見学もできますので、詳しくはお電話にてお問い合わせください。

園児募集中

※詳しくは、入園案内をごらんください。

3歳のお誕生日を迎えたお子さんの途中入園を募集しております。

詳しくはお電話でお問い合わせ下さい。

学校法人 小樽龍谷学園

小樽市若松1丁目4番17号

小樽幼稚園 TEL/FAX **0134-22-6536**

